

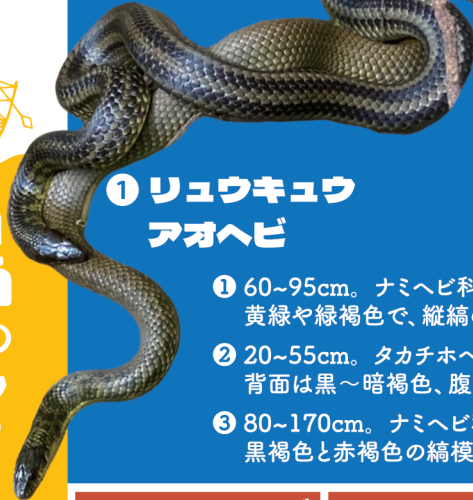


鳥の宝を守り伝えるために

#19

NPO法人
徳之島
虹の会

☎ 0997-86-3575
✉ shimaniji@gmail.com



① リュウキュウアオヘビ

- ① 60~95cm。ナミヘビ科アオヘビ属。トカラ列島南部～沖縄諸島に生息。黄緑や緑褐色で、縦縞のあるものも。昼行性でミズヤカエルを食べる。
- ② 20~55cm。タカチホヘビ科タカチホヘビ属。徳之島・奄美大島・加計呂麻島・沖縄島・波嘉敷島に生息。背面は黒～暗褐色、腹面は黄色。夜行性で、昼間は地中で休む。
- ③ 80~170cm。ナミヘビ科マダラヘビ属。奄美群島～沖縄諸島に生息。黒褐色と赤褐色の縞模様。夜行性で、毒はないが凶暴。つかむと臭い液を出す。

② アマミタカチホヘビ



③ アカマタ

毒のないヘビ

徳之島のヘビ

毒のあるヘビ

- ① 100~220cm。クサリヘビ科ハブ属。喜界・沖永良部・与論を除く奄美群島と、沖縄本島周辺に生息。色は個体差が大きく、特に徳之島のハブはカラフル。非常に攻撃性が高く、感知した動物に即座に襲いかかる。
- ② 30~50cm。コブラ科ワモンベニヘビ属。徳之島・奄美大島・請島・与路島・加計呂麻島に生息。毒性はハブより強いが、大人しい性格で毒量が少ないので危険はない。2022年までは沖縄の亜種ハイと同種と考えられていた。
- ③ 75~110cm。ナミヘビ科ヒバカリ属。奄美群島～沖縄諸島に生息。近年になって毒蛇だとされたが、牙が小さいため、噛まれても毒が浸透することはないとされる。水辺を好んで生息し、カエル・魚・爬虫類を食べる。
- ④ 30~80cm。クサリヘビ科ヤマハブ属。奄美群島～沖縄諸島に生息。ハブに比べて太短く、非常にゆっくり動く。毒も弱い。

① ハブ



② ヒヤン



③ ガラスヒバァ



④ ヒメハブ